

いちばん
づくり課

縁結び事業が本格的に始動！

女性向け魅力アップセミナー

しょうばら縁結び事業第1弾企画となる「女子力UP！セミナー」が6月26日、庄原保健福祉センターで開催され、20代〜30代の女性13人が参加しました。最初に、わくわく未来企画代表の宇佐うさこさんが「幸せな結婚をするために大切なこと」と題して講演。宇佐さんは恋愛カウンセラーとしての経験を踏まえ、「仕事も恋愛もコミュニケーションや自分磨きが大切。自身の魅力アップが幸せを引き寄せる」と優しく語り掛けました。

続いて実践形式の講座が行われ、メイクアップ講師の神部豊子さん、着付け講師の加藤幸枝さん、ヘアアレンジ講師の曾利知佳子さんが、参加者一人一人にメイクアップと浴衣の着付け、ヘアアレンジを行い、自分を生かすための工夫やコツなどをアドバイスしていました。

終了後のアンケートでは「ドキドキしながらとても楽しめた」「女性としてもっと自分を磨き、楽しい人生を送りたいと思えた」など、全員が参加して良かったと回答。今後の展開へ期待が寄せられています。

今後も「しょうばら縁結び事



宇佐さんのアドバイスに耳を傾ける参加者



ヘアメイクも学び魅力アップ

業」は、結婚を考え、出会いを探している人に縁をつくり、結びにつなげる後押しをしています。

農業
振興課

比婆牛が地域団体商標に登録！

比婆牛ブランドの確立

市の重点施策の柱の一つである「比婆牛ブランドの確立」の取り組みの中で、平成26年11月に地域団体商標として特許庁に出願していた「比婆牛」が6月17日付けで登録されました。全国では600番目の登録で、和牛肉としては県内初です。

地域団体商標とは地域名と商品名を合わせた文字商標について一定の要件を満たしたもののだけが登録できる制度です。

この制度を有効に活用することによって、地域ブランドの適切な保護が可能になり、ブランド力の向上が期待されます。

比婆牛は和牛4大ルーツのひとつとされる「岩倉蔓」の血統を受け継ぐ、庄原市が誇る和牛肉ブランドです。

平成26年7月7日に推進組織である「あづま蔓振興会」が設立され、「比婆牛」ブランドの認証・販売が開始されました。

今後市では畜産農家をはじめ、関係機関と協力して比婆牛のブランド展開を推進します。



7月22日に食彩館しょうばらゆめくらで地域団体商標登録報告会を行った

「比婆牛」の商標登録証

商工
観光課

新規メニュー開発中
庄原ぐるめ講座開催

6月23日、リフレッシュハウス東城で、平成28年度温泉健康教室の開会式を行いました。この教室は、室内および水中運動の専門的知識を持った健康運動指導士が、市内の成人の方を対象に指導し、健康寿命の増進を目的に実施しています。参加した23人は、室内で十分に身体の柔軟性を高める運動を行った後に、プールで水の負荷を利用した運動を楽しんでいました。

参加者からは、「身体がやわらかくなった」、「若返ったような気がする」などの喜びの声がありました。来年3月16日（木）までの全11回開催予定です。

詳しい内容については、東城支所市民生活室（☎08477・2・5131）にお問い合わせください。

13日は『客単価UPを目指すスイーツメニュー開発講座』と題し、一般社団法人とびしま柑橘倶楽部代表の秦利宏さんを招き、講義とワークショップで「ちよつと高そうに見せる」テクニックなどを学びました。

ワークショップでは参加者が既製のケーキを一つ選び白い皿に乗せ、果物やクリーム、粉糖、ハーブなどを使ってデコレーションをしていきました。デコレーションした皿を互いに見比べるなどして、刺激を受けていました。



それぞれが一皿をデコレーション中



ときどき比婆牛メニュー

選挙管理
委員会

高校生が選挙事務を体験！
参議院議員通常選挙



西城期日前投票所の様子



庄原期日前投票所の様子

7月10日に投票が行われた参議院議員通常選挙。選挙期間中の7月2日・3日の両日、庄原格致高校と西城紫水高校の生徒合わせて9人が、期日前投票所で選挙事務を体験しました。

これは、今回の選挙から選挙権年齢が満18歳以上に引き下げになったことから、高校生に選挙の大切さや重要性を実感してもらうことを目的に企画したものです。

当日は、投票用紙を渡す係、受け付けの係と、それぞれが役割を分担。投票に訪れた選挙人に、大切な一票を丁寧に手渡しました。

選挙事務を終えた生徒からは、「はじめての経験で、とても緊張した」「選挙の大切さが実感できた」などの感想が聞かれました。体験していただいた生徒の皆さん、ありがとうございました。

- 7月2日
- 【西城期日前投票所】
（西城紫水高）
掛札 悠太さん（2年）
三村 鉄也さん（3年）
山平 剛大さん（3年）
坂本 京介さん（3年）
- 7月3日
- 【西城期日前投票所】
（西城紫水高）
酒井 和代さん（2年）
堀尾さゆりさん（3年）
平田 捺さん（3年）
山根 萌さん（3年）

選挙事務体験をした
生徒の皆さん

東城支所

水中運動で健康寿命増進
温泉健康教室



水中運動を行う参加者

商工
観光課

地域産品の販売促進を支援
庄原市の特産品商談会を開催



各ブースで熱心な商談が行われた

商工
観光課

庄原の山遊びや特産品をPR
庄原行きたい！のは山々フェア



四角友里さんのトークショー

商工
観光課

子育てファミリーの誘客をめざす
びほくコドモフィールド研修会



松原裕樹さんの講演

6月29日、食彩館しょうばらゆめさくらで、「庄原市の特産品商談会」を開催しました。庄原市の逸品づくり事業で開発した地元産品の販路拡大を支援することを目的に開催し、12の特産品生産者と、7の市内の販売拠点施設の事業者（販売店舗）が参加しました。商談会では、事業者が商談テーブルを構え、そこへ特産品の生産者が販路拡大を目指し、積極的に売り込みを行いました。

商談後、生産者から「日ごろはなかなか商談できない企業と商談ができた」「販路拡大につながった」などの意見があり、商談成立の成果がでていました。

今後も商談会を開催し、庄原市の特産品の販売促進に努めていきます。

市や市観光協会、国営備北丘陵公園は6月18日・19日の両日、広島市のアルパーク天満屋で、「庄原行きたい！のは山々フェア」を開催しました。これは、本年8月11日に初めて施行される国民の祝日「山の日」を本市の観光誘客に生かし、「山の日」は庄原「山歩き、山遊びなら庄原」のイメージを広くPRしようと企画しました。

イベントでは、山ガールのカリスマ四角友里さんや山岳ガイド清水正弘さんのトークショー、アウトドアショップ好日山荘によるワークショップが行われ、山好きの来場者が多数詰めかけました。また、本市の山遊びのパネル展示やカブトムシドームのPR、庄原産品の販売など、本市の魅力をたっぷり発信しました。

自治体や観光協会、経済同友会でつくる備北観光ネットワーク協議会は7月11日、庄原市役所で「びほくコドモフィールド」スタートアップ研修会を開催しました。

これは、備北エリアの観光客増加がねらいの、子育てファミリー向け自然体験型観光地のブランドを確立させる「びほくコドモフィールド」事業の一環として行われ、観光事業者など12人が参加しました。

研修会では、ひろしまワークショップ代表の松原裕樹さんを講師に迎え、事業の説明や進め方の検討、体験プログラムの作り方について学び、情報交流を行いました。

今後、備北地域ならではの体験をベースとした「達成」や「成長」を実感できる教育的付加価値を持つ体験プログラムを整備し、子育てファミリーの誘客を進めていきます。

生涯
学習課

大舞台での活躍に期待

全国大会等出場者壮行式



出席者全員で記念撮影

文化・スポーツ部門で国際大会・全国大会などに出場する選手の壮行式が7月22日、市役所本庁舎で行われ、出場者をはじめ関係者や家族などが出席しました。

木山耕三市長と堀井秀昭市議会議長が激励のあいさつを行い、牧原明人教育長から出場者に祝金と花束が贈られました。

出場者を代表して、第24回全国中学生空手道選手権大会に出場する新井蓮さんが「庄原市で培ったことを生かし、結果を残したい」と決意表明を述べ、大会での活躍を誓いました。

今回は、リオデジャネイロオリンピック競技大会に出場される金藤理絵さんの壮行式も併せて行いました。大会間近の本人に代わり出席した父の宏明さんに、金藤さんの大会での活躍を願い作成した応援グッズを贈呈しました。

木山耕三市長はあいさつで、「金藤選手には今回メダルが期待される。市民と一緒に応援したい」と金藤さんに言葉を贈り、他の選手にも「いずれはオリンピックを目指し頑張つてほしい」と激励の言葉を贈りました。

出場者は次のとおりです。

出場者（敬称略）

オリンピック競技大会

（2016リオデジャネイロ）

8月11日～12日・ブラジル

●競泳女子200メートル平泳ぎ
金藤 理絵（aked・山内町）

全日本少年少女空手道選手権大会

8月6日～7日・東京都

●組手競技 女子個人戦
新井 椿（庄原小6年）

全国中学生空手道選手権大会

8月26日～28日・新潟市

●組手競技 男子個人組手
新井 蓮（庄原中3年）

JOCジュニアオリンピックカップ フ全日本中学生なぎなた大会

7月23日～24日・和歌山市

●試合（団体・個人）・演技競技
麻田 瑞貴（西城中2年）

稲里 孝美（西城中2年）
上貝 真帆（西城中2年）

全国高等学校総合体育大会レスリ ング競技大会（三笠宮賜牌）

8月2日～5日・東広島市

●レスリング（男子）学校対抗戦
66キログラム級
山本 晴日（三次高1年）

●レスリング（男子）個人対抗戦

軸としながら、各博物館・資料館でさまざまなプログラムを実施しています。

詳しい内容については生涯学習課文化財係（☎0824・73・1189）までお問い合わせください。学習内容に合わせて柔軟に対応可能です。

また、「自分たちのまちを知りたい」という自治振興区、自治会の申し込みも歓迎しています。



円通寺本堂(国重文)の説明を受ける児童

熊野神社のスギ・比婆山御陵のイチイの計測調査終わる

巨杉群・イチイ群計測調査

市教育委員会では、本年度熊野神社境内の巨杉群と比婆山御陵のイチイ群の計測調査を進め、7月でこの作業を完了しました。

県内随一の樹高・幹囲を誇る熊野神社境内の巨杉群のうち、胸高幹囲（地上から130センチメートルの高さの幹の大きさのこと）5メートル以上のスギ11本が広島県天然記念物に指定されています。今回の調査で、胸高幹囲3メートル以上のスギ101本が確認され、このうち5メートル以上のものは22本ありました。また、「天狗の休み木」と呼ばれる



熊野神社でのスギの計測風景（5月26日）

郷土への愛着を育む

郷土学習支援事業

市教育委員会では、庄原市の伝統や歴史・文化・自然などについて理解を深め、興味や関心を高めることで、自分の育った町に対する愛着を育むことを目的に、郷土学習支援事業を展開しています。

6年生が歴史の授業の一環としてこの事業を活用し、自分たちの住む地域の文化財と歴史について学びました。

6月16日は旧寺古墳群（掛田町）、亀井尻窯跡（上原町）の解説を受けながら巡るとともに、庄原市歴史民俗資料館を見学して古代までの歴史について学びました。

7月1日には本郷町の円通寺と甲山城跡を訪れ、庄原の中世について学びました。児童は教科書には書かれていない、自分たちの暮らす地域で起こった出来事を知ること、歴史を身近に感じることができたようです。

事業は①出前講座②資料貸出し③体験メニュー④見学バス貸出し—を

96キログラム級
山中 彬（広島国泰寺高3年）

全国高等学校総合体育大会体操競技・新体操大会兼全国高等学校体操競技・新体操選手権大会

8月9日～11日・松江市

●新体操（男子）団体競技
角田 駿介（三次高2年）

全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会

7月28日～31日・安芸太田町

●チーム・ライフル立射40発競技
河内 幸紀（西城紫水高2年）

全国高等学校総合文化祭 （写真部門）

7月30日～8月1日・広島市

渡邊伽南子（庄原格致高2年）
島田 浩樹（庄原格致高3年）

国民文化祭・あいち

2016「大正琴の祭典」

11月26日～27日・名古屋

●一般グループ（西城琴音会）

伊達 初恵（西城町）
角田寿美江（西城町）
保田 久子（西城町）
渡辺 宏子（川西町）
武田 史子（三次市）
藤原 明子（三次市）
山下 栄子（三次市）